



# 愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第 176 号 編集：(一社) 愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和 2 年 4 月 3 日

## CKD 対策講演会 in 東栄町が開催されました

令和 2 年 3 月 1 日(日)、東栄町の東栄グリーンハウス 2 階にて「CKD(慢性腎臓病)対策講演会 in 東栄町」が開催されました。東栄町は町営の医療センターに透析室を抱えるも閉鎖を予定しており、腎臓病を患った場合の治療拠点を失う可能性があります。そのことを踏まえ住民



CKD 対策講演会 in 東栄町

の皆様へ改めて腎臓病を知ってもらう為に「CKD 対策講演会 in 東栄町」を開催しました。

内容は、慢性腎臓病の予防と啓発の為に講演会と地域医療への意見交換の為にシンポジウムの 2 部構成で行われました。

第 1 部の講演では「あなたや大切な家族が元気に長生きするために」と題して名古屋大学 CKD 先進診療システム学講座准教授で腎臓内科医師の安田宜成先生を講師にむかえ、慢性腎臓病と腎臓病の治療について講演が行われました。参加者からは、健康診断の大切さがよく分かったとの意見が多くありました。

第 2 部では「地域医療シンポジウム」と題して、伊藤幸義先生(北設楽郡医師会会長)、第 1 部の講師の安田宜成先生、金田裕之氏(東栄町透析者代表)、高山みさ子氏(東栄医療センター元看護師)、司会の鈴木太氏(CKD キャリアネット代表・臨床工学技士・移植者)の進行でシンポジウムが行われました。

シンポジウムでは健康診断・腎臓病・地域医療について、参加の各氏よりそれぞれの意見を述べてもらい、現状の東栄町地域における医療の問題点や東栄町の医療に対する取り組み方、考え方について意見交換が行われました。

その中で、伊藤先生からは「地域の住民が地域医療について関心を持ち理解を深めて議論する事が必要である」と語られました。透析患者代表の金田氏からは「東栄町における透析継続支援に協力をお願いします」と強く訴えがありました。

しかしながら 3 月 12 日における東栄町議会にて東栄医療センター透析室閉鎖反対の議案が提出されましたが否決され、3 月末における閉鎖は確定してしまいました。

## ◆新型コロナウイルス、透析患者の検査対応等を要望しました◆

愛知県でも新型コロナウイルスに感染される方が増えている状況下、基礎疾患をもつ透析患者は重篤化のリスクが高い点を踏まえて、新型コロナウイルスの感染検査を透析患者は早期にできる体制と陽性判断された際の受け入れ先の確保をお願いする為の要望書を愛知県、名古屋市、その他の各市町村へ提出しました。(2月下旬から各地区において)

### ■要望項目

1. 透析患者の新型コロナウイルスの検査を優先的にしてください。
2. 新型コロナウイルスで陽性と言われた時の施設の確保をお願いします。

※愛知県へは追加で、透析患者に対してマスクの確保をお願いする要望書を提出しています。

## 2020年度ご入会のお願い

2020年度の愛腎協会員募集が各透析施設の患者会を通して始まっています。現在の医療制度や愛知県における透析患者の支援制度を維持して行く為には、透析患者の皆様が会員として声を上げなくては守っていく事が出来ません。皆様のご入会が愛知県の透析医療の制度維持の要です。今年度も継続してのご入会をよろしくお願い致します！未入会の方も是非ご入会頂けます様にお願い致します。

## 道標 123号発行予定変更のお知らせ

道標 123号は9月発行を予定しておりましたが、6月の代議員会議にて決定された事項を会員の皆様へ早くお知らせする事が望ましい点から例年通り、7月に皆様のお手元へお届けするように準備中です。ご理解いただけます様にお願い致します。

★ 50周年記念誌とエピソード集は、9月に発行させて頂きますので ★  
何卒よろしくお願い致します。

### ◇青い鳥ハガキのご寄付◇

白楊会病院 患者会様より 80枚のご寄附をいただきありがとうございました。

### その他活動報告

★ 3月31日(火)：3月度業務執行部会議(白壁庁舎 5F 県会議室)  
※他の3月の各活動は中止もしくは延期となりました。

### 今後のスケジュール

◎ 4月7日(火)：4月度業務執行部会議(白壁庁舎 5F 県会議室)  
※今後も他の活動やスケジュールも新型コロナウイルスの拡大によって中止や延期となる場合がありますのでご理解ください。